



## パチスロで“今だけ”稼がないという選択

死ぬまで「パチスロで稼ぐ人」、

「パチスロで稼ぐ必要がなくなった人」の違いを徹底解説。

ネットで稼ぐ方法を身につけて、2017年にスロプロを引退。

その著者が勝ち組スロッターだけに書いた、

パチスロを超える収入を手にするための解説書。

はじめに.....	3
<b>第1章：なぜパチスロ以外の収入源を作る必要があるのか.....</b>	<b>13</b>
スロットは優秀だけど、あくまで時給の世界.....	13
時給労働に該当しない稼ぎ方とは.....	22
毎月1回は北海道か沖縄に旅行。年収2000万を稼ぐ元スロプロ社長.....	42
3人の子供に囲まれながらスロットも楽しむ。年収2000万を稼ぐパパスロッター ...	44
美人の奥さんと過ごしスローライフ生活をしている元公務員ロッター.....	47
<b>第2章：パチスロとは180度違う世界。コンテンツビジネスの世界とは？.....</b>	<b>51</b>
コンテンツビジネスは個人が最も稼ぎやすいビジネス.....	55
コンテンツビジネス、4つの利点.....	62
①ランニングコストが低い事業であること.....	63
②高い利益率を出せる事業であること.....	67
③自動化がカンタンであること.....	68
④場所や時間の自由が手に入りやすいこと.....	75
<b>第3章：勝てるロッターだけが持つ、稼ぐことに特化した3つの才能.....</b>	<b>81</b>
①個人の力で稼ぐことに慣れている.....	82
②期待値を追えば稼げるという特殊な感覚.....	88
③「金を金で稼ぐ」感覚が優れている.....	92
<b>第4章：これを破ると100%稼げない、ロッターならではの罠.....</b>	<b>99</b>
「打てば稼げてしまう」という最大の罠.....	101
スロットの期待値は捨ててきた話.....	108
おわりに.....	112

## はじめに

スロプロを引退しておいて、こんなことを言うのはなんですが・・・

僕はスロットが好きです。

専業ではなくなった今でも熱い日にはワクワクして並びに行きますし、なんなら楽しみで朝早く起きることもあります。

遊タイムや天井狙いでオイシイ台を拾ったときには、「お、いいね！」と心の中でガッツポーズすることも。

スロットはなんというか・・・大人のゲーセンみたいな感覚で通ってますね。

一般人からするとダメな大人の言葉でしかないですが、パチンコ屋が日本から消えたら、好きな遊びが1つ減るのですごく困ります（笑）

そんな今ではスロット大好き人間の僕ですが、スロプロ時代はスロットが嫌いで、嫌いで、たまりませんでした。

21歳。周りは大学生で人生を楽しんでいる時期に、僕は仕事（料理人）を辞め、スロプロで稼ぐ道を選びました。

プロになってから何回聞いたか分からない、パチンコ屋に入る瞬間の騒音。

勝つことが当たり前になり、スロットが少しずつ作業になってきた頃からこの音を聞くと「俺は毎日なにやってんだろうか・・・」と、憂鬱な気持ちになったのを思い出します。

前日のハマり台がある場合は、並び時にライバルとなる専門を確認。

自分より後ろにライバルがいた時はホッと、自分より前にライバルがいた時は「クソッ、無職が・・・」と自分に特大ブーメランで返ってくる言葉を心の中で唱える。

スロットで生計を立てていた僕からしたら、お金を目の前で取られるようなものでした。

周りにも当然こんな生き方は理解されません。

やりがい、生産性のない毎日。

手元の現金は増えるも、虚しい毎日を埋めるかのように増えていく浪費。

- ✓体にダメージを蓄積していく毎日
- ✓どれだけ極めても所詮、時給の世界
- ✓耳栓をしていてもおかしくなっていく耳
- ✓顔からは笑いが消え、目は少しずつ死んでいく
- ✓一生は続けられないことから来る将来の不安
- ✓病気になったら、明日から収入0になる恐怖
- ✓下ブレ時期に襲ってくる焦り
- ✓周りからは一切認められない稼ぎ方

自分で選んだ道とはいえ、スロットが娯楽から『ただの稼ぐ手段』になってから、スロットが嫌いになってしまいました。

引退するためにネットビジネスを学び、スロット以外の収入源が十分に確立してきた今、ようやく分かったことが1つあります。

それは 「行動を選択できる自由」がないと、僕の人生は充実しない ということでした。

スロプロ時代はある程度、自由な生活ができるとはいえ、スロット 1 本で稼いでいる以上はスロットで稼ぐしかありませんでした。

稼ぐ手段は 1 つしかないのです、どれだけ打ちたくない時でも打たないといけません。

これを続けていると、どうしても心に無理をさせることになります。

無理が積み重なり、僕は嫌いになってしまったのですが・・

あなたの現状はどうでしょうか？

これを読んでいるということは、少なからずスロットで稼ぐことに対して、何かデメリットを感じているはずです。

僕のように専業であれば、先ほど書いたものと似たことを感じたうえで、本書を読んでいるのではないかと想像しています。

兼業で、さらに家族持ちの場合であれば、

- ・ 家族の優先事項が多く、稼働するうえでのストレスが多い
- ・ 家族にどう説明しても、ギャンブルの理解から抜けない
- ・ 子育てや仕事があるなかで、稼働による疲れは体力的にキツイ

など、これらの悩みがあるかもしれませんね。

(僕が教えている人のなかで、スロットで勝っている人に聞くと大体この悩みが返ってきます)

本書に限らず、これからメルマガやプレゼントで発信する内容はすべて

## 『パチスロを超える収入を1年以内に構築してもらうこと』

をテーマにお伝えしていきます。

これから発信する情報を通して、あなたに『パチスロを超える収入を構築したうえ』で、『行動を選択できる自由』を手に入れてもらえたらなと思っています。

その初めとなる本書では、

✓【第1章】なぜパチスロ以外の収入源を作る必要があるのか

✓【第2章】パチスロとは180度違う世界。コンテンツビジネスの世界とは

✓【第3章】勝てるスロッターだけが持つ、稼ぐことに特化した3つの才能

✓【第4章】これを守らないと100%稼げない、スロッターならではの罠

これらの基本的な内容を説明していきます。

そして本書以降のプレゼントや、メルマガでさらにパチスロを超える収入源の作り方をさらに具体的に学べるようにお伝えしていきます。

僕は書いててつまらない文章が書き続けられないので、所々ゆるく解説していきますが、この辺りも楽しみながら学んでもらえたら幸いです（笑）

また僕の場合ですが、今はほぼ何もせずとも生活収入が勝手に入ってくる現状があります。

なので、朝からスロットに行くのも自由ですし、遊びたくなったら遊びますし、旅行に行きたくなったら、ぷらっと1週間近く旅行に行くことも（彼女をおいて笑）。

こうしてコンテンツを作成して、誰かに何かを伝えることも好きなので、朝から Word に向かって文章を書くのも自由です。

大切な彼女や家族に時間やお金を使うもよし、朝から競馬や競艇に行って遊ぶもよし、趣味に思いっきり時間を使うもよし。

この資本主義の世界では十分な収入が入ってくるのであれば、毎日何をしていても自由ですからね。

収入を構築してからの選択肢までは提案しませんし、そこからは好きなことをやらせてもらえたらと思っています。

僕はスロットで 1200 万以上勝ち、引退後にはネットビジネスで身につけたスキルを活かし、企業からの業務委託やコンテンツ販売等で 2500 万以上稼いできました。

パチスロ業界に関係が深い人（しかも勝っている優秀な人たち）にビジネスを伝えるうえで、僕以上の適任はいないと勝手に思っているので、ぜひ本書から学んでもらえたらと思います！

それでは、『【第 1 章】なぜパチスロ以外の収入源を作る必要があるのか』から順番に説明していきます。

## 【第1章】

なぜパチスロ以外の収入源を作る必要があるのか



スロットは優秀だけど、  
あくまで時給の世界。

これは痛感していることかもしれませんが、スロットは『時給労働』です。

設定狙いであれば、自分がツモった台の機械割以上の回収はないので、現行機では時給 1 万円を超えることはできません。

ピン稼働で現実的にツモっていくとなると、機械割 110% 前後くらいでしょうか。なので、時給 4000~5000 円の世界で稼ぎ続けていくことになります。

平均すると時給 2000~3000 円の世界で稼ぎ続けるというのが、スロットの世界でしょう。

時給の世界だから悪いということではなくて、基本的に僕もスロットは優秀な稼ぐ手段だと思っています。

スロットは他の稼ぐ手段と比べたら、稼ぐことの難易度は高くないですね。

僕は 18~20 歳まで負けていたのですが、勝てるようになってからは基本的に同じことを繰り返しているだけです。

設定狙いやパチンコの難易度は少し高くはなりますが・・・

天井狙いなんて本当にシンプルな方法を繰り返していくだけで勝てます。

様々な稼ぎ方にチャレンジしたから言えるのですが、低資金で、しかも安定して月 10～50 万を稼げるのはスロットだけでした。

- ・即金性の高さ
- ・低資金で気軽に稼げる
- ・特別なスキルがいらないので、再現性が高い

など、これらのメリットがあるので、優秀な稼ぎ方であるのは間違いありません。

現に僕もスロットで負けている人は、まず勝てるようにな

ることが最優先だと思っているので、スロットで勝つための講座も作りました。

それに娯楽の範囲で勝っているのであれば、これ以上ない稼ぎ方ですよ。

ただ・・・

これらのメリットがあるなかで、デメリットも当然あります。

簡単にひと言で書くのであれば、やはり「時給労働」であることでしょう。

軍団や打ち子も考えもありますが、基本的には自分が稼働しないと稼ぐことはできません。

そして自分が動かないと稼げない以上は、当然収入の限界も近いんですよ。

稼働が続くと、体力的にも結構キツくないですか？

僕はキツかったですし、3日連続で終日実践していた日には肩がもげそうになってました・・

というか、あれはもうもげてましたね。

右肩から先は完全にもげてました。

どれだけ稼ぎやすい手段とはいえ、体に限界がきてしまっ  
ては元も子もありません。

そして情報もすぐに出回るので、今も稼げるのですが、ラ  
イバルと差を付けにくくなっている現状があるはずですよ。

そうなると閉店や朝早くから並び、体力も使いつつライバ  
ルを蹴散らさないといけなくなってくるので、どうしても  
消耗戦になりがちです。

朝からハマった遊タイム台があれば、抽選勝負で 1/5、1/10 の確率を突破してからようやくスタートラインに立つことができます。

今まで稼げていたローカルなお店も閉店して、しょうがなく大型店に流れて稼働している現状もあるはず・・・

そして、この情報社会では新台のおいしい狙い方があれば、数週間もあれば飽和しています。

遊タイムも出た当初はバブルを迎えていたみたいですが、今はもう一般のお客さんまでもが狙っている現状があるそうですね。

それにスロットは再現性が高いのでライバルも増えやすい。

そうなると、どうなるのか？

この業界で稼ぎ続けるには「最新情報を常にキャッチしつづければいけない」という状況に陥ります。

しかもこの情報の鮮度ってのはすぐ落ちるんですよ。

スマホでぱぱっと調べられるとはいえ、数週間後にはおいしい思いをできなくなってるのはザラなんで、1年後にはほぼ使えない知識を学び続けることになります。

この状況はスロプロ時代の自分への自戒もこめて書くのですが・・・

俗にいう「ラットレース」に近いことをしていました。

ラットレースっていうのは、働いても、働いても、一向に資産が貯まらない状態のこと。

ハムスターを飼うケースの中に、ハムスターがカラカラと

回すやつがあるじゃないですか。

あれを生活のために回しつづけている様子から、ラットレースと言われたりします。



(金持ち父さん、貧乏父さんという著書に出てくる言葉なのですが、なかなか酷な言葉を作ってきますよね。当時は凶星だったこともあり、ちょっと傷つきました←)

今日設定 6 をツモったとしても、明日生まれるお金はありません。

今日遊タイムハマり台を朝から気合いを入れて確保できても、明日同じように打てる保証はありません。

そして、店舗の状況や情報も水ものです。

最新の状況や情報を常にチェックしておく必要があります。そしてこの情報は水ものなので、長くは続きません。

そうすると、先ほど説明したスロットで稼ぐということはラットレースになりがちなんです。

しかもスロットはこのカラカラと回すやつも結構な速度で回しつつけないといけないので、色々とハードです（笑）

僕は体力的にも精神的にも続けられないとスロプロ 1 年目

に思ったので、早い段階から違う収入を構築することに時間を使っていました。

## 時給労働に該当しない稼ぎ方とは

それでは、この時給労働に該当しない稼ぎ方は何があるのか。

知ってる方も多いとは思うので、さくっと紹介して行きますね。

## 権利収入

権利収入とは「権利によってもたらされる収入」のことで、有名なのは不動産、収入や本の印税などが該当します。

本の印税などは特に分かりやすく、基本的には 10% に定められているらしいので、1500 円のビジネス書や小説が売れたら著者に 150 円が入ってきます。

小説などで 100 万部の大ヒットなんて話になってきたら、1 億 5000 万円の収入に繋がるという何とも夢のある話ですが…

これは確かに時給の世界ではなくなりますが、リアリティがないので説明はこの辺にします（笑）

次に不動産収入。

不動産収入は、一度は検討したことがあるんじゃないでしょうか。

不動産は夢がありますよね。

響きがカッコいいですし、何より THE 不労所得のイメージがあります。

かくいう僕も以前に検討したことがあります。

ただ不動産は使える資金が何千万・何億円とあれば別ですが、不動産は基本的にすでに資産がある人がやるものだと思っていて、これから資産を築く人には不向きなんじゃないかなと。

今はリノベーション物件で、ぼろ家を安く買ってそれなりの賃料で貸し出すなんて手法もあるみたいですが、手間やコスト、改築に使う時間などを考えたときに僕は正直リスクを感じます。

稼げるかもしれませんが、プラスになる「かも」しれないのは 5~10 年後とかなので、リスクに対してのリターンが少ないです。

基本的には資金力が物を言う世界なので、不労所得が欲しいからといって最初に手を出してしまうと、かえって遠回りになってしまうケースが多いですね。

次に投資などの利回り収入です。

スロッターは投資も好きですよ。

というか、世の中全般の人が投資は好きか（笑）

ただこの投資も同じで、資金があるからこそ儲かるものでしょう。

年間 100 万円使えたとして、上手に運用して年利 10%を叩き出したとしても年間 10 万円増えるだけ。

年間 10 万円ですよ。（しかも 100 万円を失うリスクを背負って）

勉強代や本来稼げたはずの時間を費やすと考えると、年間10万円を増やしたところで全体的に見ればマイナスな可能性も高いです。

あと・・・これはスロッターあるあるで、もしかしたら経験があることかもしれません。

僕らのようにパチスロで勝てる人が、「投資で失敗した話」はめちゃくちゃよく聞きます。

というのも、同じ期待値論で攻めてしまうからみたいなんですよね。

「投資も要は期待値でしょ？少し時間はかかるかもしれないけど、近い将来稼げるようになってると思うよ！！」

で、爆死してきた話をたくさん聞いてきました。

これは**最大の強みでもあり弱みだ**と思うんですが、僕らスロッターは「期待値を追うこと」に慣れてます。

僕はビジネスで稼ぐことの期待値を追って、現状があるのでよかったですけど、投資関係になるとどうも失敗している人が多い。

これは理由を考えたんですけど、勝っているスロッターは元々ギャンブルが好きな属性だと思うんです。

スロットは勝てるようになったらギャンブルではないとはいえ、ほかの公営ギャンブルなどをやったら、賭ける額が大きければ大きいほどシンプルに興奮しませんか？

また、昔に負けていた時代があるのであれば、負けが込むほど熱くなって傷口が開いた経験はありませんか？

僕はこの経験しかありません←

投資で稼いだ経験はほぼないのでわかりませんが、冷静に局面を見続ける能力っていうのは必須だと思います。

お金をただの数字だと思えて、感情を殺して取引できる人が勝つ世界なんじゃないでしょうか。

でも、僕含めギャンブルが好きな属性はどうしても 100～200 万の資産の増減で、きっと冷静でいられなくなって大抵爆死します。

「やばい、やばい・・・！次の一撃で回収しないと・・・！！」

こんな感じで貯金を溶かしている姿が目には浮かびます(笑)

この失敗を乗り越えられたらいいんですよ。

乗り越えたうえで投資の世界で正しく期待値を追えるようになったら、勝てるようになるかもしれません。

ただこれも知っているのですが、スロッターって稼いでいるはずなのに貯金が少ない人が多いです。

貯金が少ないうえで爆死して、正しい期待値を追えるまでの経験値を積めずに退場した話はあるあるです。

それに正しい期待値を積めるようになったとしても、これだけリスクを背負って、年間 100 万運用して年間 10 万稼ぐのはどうしてもおいしい話には思えないんですよね・・・

それならリスクなく、月 10 万なら現実的に稼ぎ続けられるスロットのほうが賢いんじゃないかなーと僕は思います。

最後に 「インターネット上の仕組みに働かせて稼ぐ」 についてです。

これは想像しにくいと思うので、説明していきますね。

最初にお伝えしておくのと、この方法が最も現代的かつ、圧倒的におすすめの方法になります。

ひとつめの例で、[引退後の生活についての記事](#)にも書いたのですが、僕はブログで作った実績やスキルが評価され、現在は企業からの業務委託がメイン収入となっています。

最近はこの仕事が落ちついてきたので、今は馬ニートの影響力を伸ばしている最中で、そのうちブログ収入がメインに代わっていく予定なんですけど、そんな話はよくて。

実はこの企業からの業務委託。

僕が毎月に使う時間は3~4時間ほどです。

へたしたら 3 時間も使わない月もあるんですが、一応建前上で使っていることにします (笑)

毎月 3~4 時間で都内で生活できるほどの収入はもらっているのですが、なぜこんなことが可能なのか？

それは、僕の代わりに働いてくれる仕組みをインターネットに構築してきたからです。

もうちょっとイメージできるように詳しく説明していきますね。

まず、企業からの業務委託というのはウェブマーケのコンサルティング業務です。

この企業は経営者や起業家向けにオンラインスクールを運営しているのですが、その受講者がブログや SNS を通して稼ぐためのカリキュラムを僕が担当しているイメージで

す。

なぜコンサル業務なのに、毎月 3~4 時間ほどしか働いていないのか？

それはですね、インターネット上に以下の仕組みをすでに作っているからです。

- ①受講希望者は、まず僕の学習コンテンツを視聴する
- ②視聴したら、僕のコンサルグループに参加
- ③参加後も順番に学習コンテンツを視聴すれば、結果が出るようにする

簡単に書くと、以上の流れで仕組みを作りました。

なぜこの仕組みを作ることで毎月 3~4 時間しか働かなく

てすむのかを説明するために、前提として『インターネットは自動化しやすい性質』を持っていることからお伝えしますね。

YouTube もほら、一回アップロードしておいたら勝手に見れるようになってるじゃないですか。

ブログ記事や SNS も同様です。

これらのコンテンツはインターネット上に上げてしまえば、基本的にそれ以降の手間が要らなくなります。つまり自動で世の中に公開され続けます。

スロットの例で言えば、たまーにバラエティにある数年前の機種を打つ機会があるはず。

その数年前の機種を調べると、当時に調べていた情報がそのまま検索に出てきますよね。

例えば、今はもう亡き名機「北斗の拳 転生の章」で検索すると、今でもこのように出てきます。

## ▼例：個人的に好きな機種 TOP3 に入る、北斗転生で検索▼

北斗転生 期待値



2-9densetsu.com › ... › 北斗の拳 転生の章 天井期待値 ▼

[北斗の拳 転生の章 天井期待値【スロット・パチスロ ...](#)

北斗転生の参考期待値が出てましたね。256ヤメでの期待値ですが、なかなか信頼できる期待値だと思ってます。前兆なし即ヤメを徹底すれば、もうちょっと期待値上がると思うんですけどね？ 通常Bモード最深部の896あべしが効いてる ...

北斗転生は2013年4月8日に導入され、2019年4月7日までの約6年間稼働していた人気機種でした。

転生からハイエナが主流になっていったと思うのですが、この機種でかなり稼いだ人も多いんじゃないですかね。

よく下見でメダル入れてあべしチェックしてたなあー。懐かしい。

話を戻すと、北斗転生を書いたブログでは6年間に渡って

記事が閲覧され続けてきました。

6年間は約2000日あるので、時間に直すと48000時間。

仮に2時間で書いた記事が 48000時間、世の中に公開され続けてきて、自動で誰かの役に立ってきたってことなんですけど、これってすごいことじゃないですか？

解析ブログは広告収入で稼いでいるケースが多いので、閲覧数に比例して収入が増えていきます。

YouTubeの動画も同じで、基本的に一度アップしてしまえば、視聴者は好きに見ることができますよね。

この視点でインターネットにあるものを見渡してみると、全てが自動化の上に成り立っていることが分かるかと思います。

これを踏まえて、僕がなぜ月 3~4 時間の労働で・・・の部分  
を説明するのですが、「①受講希望者は、まず僕の学習コン  
テンツを視聴してもらおう」は、完全に自動化しています。

自動化というか、インターネットがそういう性質を持って  
いるので、一度作っておけば、基本的に自動になるんです  
よね。

一応、流れとしては受講希望者は申し込みフォームがあり、  
申請者には僕の学習コンテンツが順番に届くようにしてあ  
るんですよ。

各動画が設置してあるページを作成し、それをステップメ  
ールという自動でメールを届けてくれるツールがあるので、  
このツールで順番にコンテンツを届けてくれます。



会社であれば直接教えなければいけませんが、インターネットにはその手間が基本的にありません。記事も動画も、一度コンテンツをアップしておけば終わりですから。

同じ内容を学べるのであれば、自分も相手もそっちのほうが気が楽ですよ。

次に「②視聴したら、僕のコンサルグループに参加」ですが、これは文字通りです。

実践していくうえで最低限の知識を身につけてから、参加するようにしてもらっています。

これはもちろん毎回参加を許可する手間も自動化しているので、ここまで1分も時間を使っていません。

ちなみに時間を使っていないとはいえ、受講者はかなりの確率で結果も出しているので、時間を使っていないからといって質が低いわけではないです。

コンサルになるので完全な自動化はあえてしていませんが、質問も先回りして解決できるように動画や資料を作り込んできたので、質問も今ではあまりありません。

時間が取られるとしたらメンタル面の相談や、どうしてもジャンル毎に考えることが違うので、このあたりの細かい質問対応をスキマ時間でこなしている形ですね。

このスキマ時間が積み重なると、毎月3～4時間ほど時間を使っているかなという感じです。

「③参加後も順番に学習コンテンツを視聴すれば、結果が出るようにした」は僕は会社員ではないため、プロとして指導結果を出さなければいけません。

参加してからも必要に応じて学習コンテンツを視聴してもらい、そして実践していくなかで結果を出してもらわなければいけません。

ただこれもクドいかもかもしれませんが、インターネットが自動化の性質を持っているので、僕が一度作ってしまえば、受講者が視聴するときに僕の時間が使われることはありません。

そして僕が働いても、働いていなくても、同じ結果が出るようにしているので、報酬を受けとれているということです。

両者の目的は「結果を出すこと」であって、僕が働くことではないですからね。

・・・と、ちょっと複雑なことを書きましたが、要は

①インターネットは自動化しやすい性質を持っている

②この性質を使うための知識やスキルを学んできたので、スロプロも引退できて、今も少ない時間で収入が入ってくる状況がある

ということでした。

今はすべてを理解する必要はないので、こういう世界があ

るということを知っておくだけで OK です。

ここから詳しく学んでもらうための講座として作っていますし、『パチスロを超える収入を1年以内に構築してもらうこと』を目的にした講座でもあるので、ご安心ください。

ちなみにやること自体は難しくありませんよ。

高卒のスロプロ上がりの兄ちゃん（僕）でもできたので、しっかり学べば誰でもできるはずですよ。

いろんな事例を知っておいたほうが、どんな世界かさらにイメージしやすくなると思うので、僕の友人やクライアントを例にこの世界を紹介していきますね。

※全員スロットで勝ってきた人たちを抜粋しました（笑）

# 毎月 1 回は北海道か沖縄に旅行しながら 年収 2000 万を稼ぐ元スロプロ社長

僕も毎月 1 回は旅行に行くほど仲の良い人なんですが、彼は本当に自由で、スロットブログを同時期に始めて、今も稼ぎ続けている数少ない同期でもあります。

年齢も 5 つ上なんですが、昨日も飲みに誘われたので池袋付近で飲んできました。

以前に[沖縄で沖スロを打ちに行った記事](#)があるのですが、ここで一緒に打ってる人がそうですね。

経歴は僕とほぼ同じで、ブラック企業勤務→スロプロとして稼ぐ→スロットに限界を感じ、ネットビジネスに移行し、稼げるようになった時期も同じという奇跡が起きています。

よくおすすめのビジネス書とか紹介しあったなー。懐かしい。

彼もインターネット上の仕組みの作り方を学び、ブログを通して自動化した収入を作ったうえで各地に飛び回っています。

具体的には何をしているかというと、スロットで月 10 万勝つためのコミュニティを運営し、それを販売する仕組みを作ってきたので、それが毎月売れていくので自由な生活ができていますというわけです。

先ほど僕が説明したような仕組みを作り、この仕組みからの収入を維持するために彼が使っている時間も毎月 3~4 時間ほどじゃないでしょうか。

旅行をしていると相手の生活スタイルが垣間見えるものなんですが、たまに視界に入るとベッドでごろごろしながら

YouTube を見ている姿か、寝てる姿です。

僕らは旅行中でも仕事ができるので、やってる人も多いんですが、彼が忙しく仕事をしている姿を見たことがありません（笑）

それでいて年収も右肩上がりになっているそうなので、すごい世界だよなあと彼を見ていると再確認します。

もちろん自動化した収入があるだけで、さらに収入を上乗せするための時間は使っていると思いますけどね。

よく旅行中の飛行機や飲んでいる最中は新しいビジネスモデルの話で盛り上がっています。

**3 人の子供に囲まれながらスロットも楽しみ  
年収 2000 万を稼ぐパパスロッター**

僕の知っているなかで一番人生のバランスが取れていると  
思っている人です。

実はこの人も年齢は 10 歳違いますがブログの同期(年上の方  
方に同期というのも失礼ですが) で、教えてきてもらった  
人、購入した教材、結果を出す時期もほぼ同じという奇跡  
が起きています (笑)

ただこの人は稼げるようになるまでの環境が尊敬できるも  
のでしかなくて…

環境としてブログに挑戦していたときにはお子さんが 3 人  
いたので、どうしても日中は時間が確保できず、学習や作  
業は深夜 2 時からやっていたそうです。

しかも会社員をしながらなので、深夜 2 時から出社までの  
時間をフル活用。

そこから出社し、帰宅後は家族との時間を大切にしながら

成功してきたという、スーパーマンのような人で本当に尊敬しています。

で、今はどんな生活をしているかというとな事に脱サラも果たし、自由な生活を送っているそうです。

子供送り迎えがない時は朝からスロットを打つか、マイホームの庭にある畑をいじっているという自由な生活。

1年に何度も会うわけではないのですが、会うたびに雰囲気は優しくなっているので、幸せな生活をしているんだろうなあと勝手に想像しています。

ビジネスモデルを見ても自動化されていて、時間もそこまでかかっていないはずなので、家族との時間も確保しつつ、自分の好きなこともされていると思います。

僕の周りでは一番幸せのバランスを取れていると思える人ですね。

# 美人の奥さんと過ごすスローライフを 送っている元公務員スロッター

僕のクライアントになるのですが、元々公務員で20代後半で脱サラに成功した人がいます。

救急救命士(消防官の上位版)という国家資格を持っている人がいるのですが、この国家資格の取得が難しいそうです。

受かるための予備校等もあるそうなのですが、学習カリキュラムがしょぼいらしく、そこに彼は目をつけ、彼のブログ読者に向けて、**救急救命士に合格するためのオンラインサポート**を始めました。

予備校に通うとなると詳しくは分かりませんが、年50～

100 万円が必要になるとして、彼はそのオンラインサポートを 15 万円で販売しています。

合格率も 100%を叩き出しているサービスなので、予備校よりも質は高いのに値段は半分以下。

縦社会の公務員をやめたあと、彼はいま田舎で快適に過ごしているようで、月にどれだけ必要かまでは分かりませんが、このサービスを月に 2~3 本売れる仕組みを作ってきたので、十分に生活できるそうです。

ちなみに出願者数は毎年 3000 人ほどいるので、日本中で 3000 人いる中のたった 2~3 人に届けることができれば、目標は達成です。

しかも受験と同じように、時代と共に求められる情報に変化はないので、販売までの仕組みをつくって 2 年経った今も収入が発生しているようです。

完全放置しているにも関わらず、月 30~50 万円の収入が  
今も入ってくる状況はいいですね。

美人な奥さんと各地に旅行に行った話も聞くので、幸せそうな生活を送れているようでなによりです。

ただこの前、久しぶりに会ったら政治家と繋がりができたと言っていました。彼はどこを目指しているのだろうか・・・  
笑

3人ばかり紹介してみたのですが、どうでしたか？

みんな共通しているのは、収入を自動化していて自由に生活しているという点です。

現代のなにかいいかって、この生活が手に入るのが夢物語ではなく、現実的にインターネットの力を借りれば実現で

きるということなんですよね。

この世界をまだまだ知ってほしいので、次の章からさらに詳しく解説していきますね。

## 【第2章】

パチスロとは180度違う世界。

コンテンツビジネスの世界とは？



ここまでで紹介してきた「インターネット上の仕組みに働かせて稼ぐ」ことは総称して、『コンテンツビジネスで稼ぐ』とここでは定義しておきます。

これから先にコンテンツビジネスという言葉が増えますが、

理解としては、「ネットの力を借りて、自動で稼ぐことなんだな」という理解で読み進めていってください。

コンテンツとは「著作物」のことで、現代にはコンテンツであふれていますよね。

今読んでいる資料も、僕のオリジナルコンテンツです。

かなり時間をかけて作っているので、もしどこかで無断転載されていたらちょっと怒ります（笑）

世の中の YouTube、ブログ、SNS で発信しているものは全てコンテンツですし、小説、音楽、テレビ、映画、漫画などもコンテンツに含まれます。

このコンテンツを使って稼ぐことを「コンテンツビジネス」と言います。

例えば、僕が企業から請け負っている業務も 1 つのコンテンツビジネスですね。

僕はブログや SNS を個人が活用して、結果を出すための学習コンテンツを企業に提供しています。

それらを受講者が学び、その成果の割合に応じて報酬を頂いているので、これもコンテンツを使って稼いでいるのでコンテンツビジネスに含まれます。

トレンドである YouTuber もまぎれもなく、コンテンツビジネスです。

動画というオリジナルコンテンツを作成し、YouTube というプラットフォームで配信し、再生数に応じた広告収入をもらう。

スロッターなら 100%使っている、解析ブログもコンテン

ツビジネスで稼いでいる人たちです。

他のブログよりも分かりやすく、迅速に、そして深い考察を出すことで定期的に見てもらおうファンを増やし、アクセスを増やし広告収入を増やす。

もしくは最近だと note の収益化も流行っていますよね。

「どこにも出していない新台の狙い方」というタイトルで販売し、パチスロ系の note 相場は 1000 円ほどでしょうか。

Twitter でフォロワーを増やして、note でうまく稼いでいる人もコンテンツビジネスです。

発信力のある人なら数十万であれば一瞬で売れているみたいですね。

こうしてみると現代において、コンテンツを絡めていないビジネスはほぼありません。

## コンテンツビジネスは 個人が最も稼ぎやすいビジネス

なぜコンテンツビジネスがここまで稼ぎやすくなっているのか。

それはコンテンツは個人でも簡単に作ることができて、コンテンツを人に届けることのハードルが低くなっているからなんです。

例えば、僕が運営している馬ニートブログ。

2015年に始めた時には「スロプロを引退して、ネットビジネスで稼ぐまでの過程」を稼働記事や雑記などを交えて、

発信していました。

これが運良く世間にウケて、馬ニートの認知がパチスロ業界に広まっていきました。

調べてみたらこれまでの総 PV は「約 790 万 PV」、ブログに来てくれた読者は「約 190 万人」に見られてきたみたいです。

パチスロ業界の遊技人口が 950 万人と言われているので、ただの個人ブログが遊技人口の 20%の人に見られていたって結構すごいことですよね。

パチンコ屋に並んでる人の 5 人に 1 人が馬ニートブログを 1 回でも見たことがあるということなので。

僕は 2017～2020 年の 3 年間はプレイヤーではなく、指導

側に回ってしまったのでブログから直接稼いだ金額ではないのですが・・・

これらの実績や身につけてきたスキルを活かして、様々な方面から 2500 万円以上稼げたので悪くない数字だと思います。

そして、時代で稼げる・稼げないが決まるようなノウハウを学んできていませんし、昔に比べたらコンテンツ制作力も上がっている（と思いたい）ので、2500 万円以上の金額はこれから稼いでいくことになるはずですよ。

そして後述しますが、注目してほしいのは 「コンテンツビジネスの利益率」。

約 190 万人を集客したブログに必要な金額はいくらだったと思いますか？

これだけの人数がいれば、どんなビジネスでも黒字にすることが出来ますよね（笑）

ちなみに武道館の収容人数は14000人とされているので、140回ほど満員にできる人数です。

パチンコ屋の来店であれば、小規模店であれば、1万回は満席にできるだけの人数です。まあ・・・オンラインとオフラインは違うので、ただの例えですが（笑）

この人数を集客するのに必要な金額はいくらだったのか。

それはですね、なんと 3年間で約5万円です。

利益率は細かい数字を入れたとしても、99%は超えています。

僕は個人で稼ぐ世界を選んでから、パチスロ→コンテンツビジネスしかやってきていないので、感覚がバグってるん

ですが、普通に考えておかしいですよ。

また、パチスロはビジネスではないので、利益率どうこうの話は難しいですが、平均日給2~3万円を稼げる人だとしたら移動費や飯代で毎回3000円。

利益の10~20%が、実は経費でかかっています。

打ち子を使ったとしたら、終日であれば1万円くらいですかね。

そうなると打ち子を使ったパチスロの利益率は50~60%ほどなので、利益率の概念がないパチスロよりもはるかに優秀です。

しかも打ち子に逃げられたとか、パッキーのお金をちよろまかされたとか、打ち子が長くやってくれるようにご機嫌を取っておくとか、そういう細かい管理も必要ではありません。

せん。

相手はご機嫌とかもない、インターネットの世界ですからね。

もう長いことコンテンツビジネスをやっていますが、面倒な人間関係もなくて楽ですよ（笑）



それに普通の仕事と比べたら雲泥の差かと思います。会社

の家賃や人材費はもちろん、会社の商品によっては原価も掛かってきますからね。

天下の UNIQLO は利益率 7%とかだったような・・・

しかも コンテンツ作成費は基本的に 0 円。

0 円で量産できるコンテンツがこれだけの利益率を生み出して、さらに自動化しやすい性質を持っている。

自動化するためのコツや知識、個人でやるのであればどのメディアが適しているかなどのお話もしたいのですが、今回の資料は基本的なことの解説なので、もうしばらくお待ちを・・・

これは次回以降のプレゼントなどで解説していけるとおもいます。

今からはコンテンツビジネスの利点についてもう少し説明していきませぬ。

個人がこれから稼いでいくうえで絶対に覚えておいたほうがいい知識ですし、今後稼いでいくために必要なものなので、もう少しだけお付き合いください。

## コンテンツビジネス、4つの利点

コンテンツビジネスの利点は、以下の4つです。

- ①ランニングコスト(維持費)が低い事業であること
- ②高い利益率を出せる事業であること
- ③自動化がカンタンであること
- ④場所や時間の自由が手に入りやすいこと

これらを順番に1から説明していきませぬ。

## ①ランニングコストが低い事業であること

まずコンテンツビジネスは、パチスロや普通の事業とは違い、資金がパンクするなどのリスクがありません。

それは、ランニングコストがほぼないに等しいからなんですよね。

ランニングコストとは、言い方を変えると「払い続ける必要のある費用」こと。

僕がコンテンツビジネスをやっていく上で個人的にオススメしているブログというメディアは、年間で15000円しかかかりません。

15000円というと・・・勝てるスロッターが本気で1日稼働したら、軽くペイしてしまう金額ですよ。

へたしたら、何かの機種で1回の初当たりまでにかかる金額よりも安い（笑）

これだけの維持費で年間1000万円を超える金額を平気で生み出してしまうわけなので、ものすごい費用対効果だと思います。

もしかしたらコンテンツビジネスの世界を知っている人がいたら、これは常識かもしれませんが、億を超える金額を個人ブログから稼ぐ人もちょいちょいいますよね。

そして記憶に新しいコロナ禍では、潰れる飲食店や大ダメージを負って潰れてしまった会社も多いと聞きます。

正直、災害でどの業界が被災するかは運だと思うのですが、それでもコンテンツビジネスの世界で生きる知り合いたちは、僕含めてほぼダメージがありませんでした。

それはランニングコストが低いから、仮に売上が落ちたとしてもマイナスにはならないからなんですよね。

失敗しても金銭的なリスクがないってのが冷静に考えてスゴいと思います。

お金を使っていないにも関わらず、安定して収益が上がっていく仕組みの安定感はやっぱりスゴいですよ。

なかなか売上が落ちたときに「気合で俺は乗りきるんじゃあ！！」で、乗りきれものでもないですからね。

パチスロの下ブレ時期と同じで、自分ではコントロールできないことも出てくるものなので、「安定して収益が上がる」＋「マイナスになる可能性がない収入源」ってのはかなり良い利点かと思います。

ちなみに都内にある近所の美容院オーナーの話では、「この美容院の家賃は月 40 万かかるんですよね～」とっていました。(いつかの会話でぽろっと話してた)

他の経費や自分の給料も入れたら月 85 万が最低限かかってくるらしいです。

これはさすがに高額すぎる気がしますが、月 85 万円稼がないといけないビジネスよりも、月 1000 円以上稼げば黒字になるビジネス。

どちらが簡単かは火を見るより明らかですよね。

それに説明したとおりランニングコストが低ければ、金銭的に失敗するリスクもほぼありません。

パチスロよりもリスクなく稼げる世界ってなかなかないと思うんですよね (笑)

## ②高い利益率を出せる事業であること

①でも解説した通りなのですが、コストが低ければ、当然利益率も高くなります。

コンテンツビジネスは構築するのに多少の時間はかかるんですが、一度作ってしまえば、パチスロとは180度違うメリットを持つ収入源になっていきます。

コストが少ないにもかかわらず、最初から正しく学んで実践していけば、月1万、10万、100万・・・と収入が右肩上がりになっていく世界なので、時給はどんどん高くなっていきます。

そもそも一度作ったコンテンツは勝手に働いてくれるので、時給では計算できなくなっていくですよ。

### ③自動化がカンタンであること

第1章でも説明しましたが、インターネットは基本的に自動化しやすい性質を持っているので、収入の自動化がカンタンです。

本来であれば社長やオーナーになって、社員を雇って、社員が働けるマニュアルやルールを作って、さらに人も育てて、ようやく手が離れたときに自分は働かなくていいかなというルートだと思いますが、それありません。

例えば、今こうしてせっせと書いている資料は、僕が世の中に公開している限りはずっと読まれていきます。

ブログに「パチスロ以外の収入がほしい人はコチラ」というページを作っておいて、最初のプレゼントとしてこの資料を配布しておいたら、この資料は自動で読まれますよね。

実際にこの資料を作るのにも 1 週間近くかかりましたが、それ以降はこの情報を届けたい人には自動で届いていきます。

実はここまで読んでいるということは、約 15000 文字読んでもらっているので、これだけの情報量を僕が今後なにもしなくても伝えていくことが可能になります。

さらにパチスロとは違い、1 日限りのものではないので、僕がコンテンツを作り続ける限りは、コンテンツという名の資産がどんどん積み重なっていくんですよ。

これも良くないですか？

時給労働でその日暮らしのような生活を続けてきた僕からしたら、この**資産が積み重なっていく**というのはかなり魅力的でした。



それにどこかで書きましたが、同じ情報を得るのであれば、対面でわざわざ話すよりもこっちの方がお互い気楽ですからね（笑）

今後は動画も配布していくと思うのですが、これも同様です。

一度自分の知識や経験をもとに作成したコンテンツが、自動で誰かの役に立ち、代わりに価値提供を繰り返してくれる。

誰かが価値を感じてくれているのであれば、商品やサービスは買ってくれる人も現れますし、シンプルにこれって良いと思うんですよね。

そして何がいいかって、勝てるスロッターはパチスロで勝てるという実績があるので「何を発信したらいいかわからない！」が基本的にありません。

ガチで立ち回っていて月 70~80 万を安定的に勝てるスロプロのノウハウは必ず欲しい人はいますし、兼業で家族持ちでありながら、アフター5 の生活で月 10 万以上稼ぐ人の情報は必ず欲しい人がいます。

「今さらパチスロで勝てる情報を発信しても・・・」

となるのは、勝つことが常識になりすぎた僕らの勘違いなので、気にしなくて OK です。

パチ屋に行けば、ほぼ勝てない人にあふれていますよね。

この勝てない人たちに 1 人でも信用してもらって、仮に 10 万円もらったとしても、月 10 万以上勝てるようにしてあげることに価値って絶対あるはずですよ。

その人が 3 年続けたとしたら、3 年間で 360 万円の勝ち。

本来であれば 200 万ほど負けていたことを考えると、560 万円が手元に残るだけの情報を提供したことになります。

ガチで立ち回っている人と同じことができれば、年間 800 ~1000 万ほどですかね。

仕事を辞めたくて鬱寸前の人に教えたとして、スロットで仕事をやめれて、回復期間で数千万稼げて、そこから再起できるようになったとなれば、これもすごい価値だと思うんです。

仮に3年やって2000万でも稼げたのであれば、50~100万を相手が払ったとしても万々歳なんじゃないかなーと。

「今さらパチスロで勝てる情報を発信しても・・・」

の話に戻すのですが、パチンコ屋は日本に約1万件あって、勝ってる人と勝ってない人の割合を考えたら、飽和することはないことが分かります。

現に会社で働いているのであれば、周りに何人パチスロで勝てる人がいますか？

いたとしても極々少数派だと思うので、今後この業界で勝てる情報を発信したところで飽和することはないので、この辺りについては安心してください。

僕も 2015 年から発信していて、当時はこの心配はあったんですが、2020 年にビジネスチャンスを感じて、戻ってきたことを考えると、むしろチャンスに溢れている状態ということが分かるかと思います。

また自分が誰かの役に立てていて、それが仕事として成り立つのがいいですね。

スロットは生産性が全くないので、スロプロとして生きてきた僕にとってはすごくハマりました。

誰かの役に立ったうえで収入を得るのが、やはり自然ですし気持ちがいいものですよ。

人間、自分だけに生きるのは無理なんだなっていうのをス  
ロプロ時代に悟ったので・・

## ④場所や時間の自由が手に入りやすいこと

コンテンツビジネスの最後の利点なんですが、個人的には  
場所と時間の自由度の高さが一番気に入っています。

時間の自由は、ここまでに散々自動化しやすいから・・と  
しつこいほど説明してきたので省略します。しつこい男は  
嫌われるって母ちゃんが言った。

さて、コンテンツビジネスは基本的にパソコンでコンテン  
ツを作っていくのが仕事になるので、パソコン一台あれば  
どこでも仕事することができます。

最近は旅行行くにもパソコンを持っていかないこともあるので、それこそスマホで必要な返信や SNS 運用だけで済んでしまうので、生活スタイルとしてはかなり身軽になりました。

いわゆるノマドワーカーですよ。

場所の自由は意外とメリットがあつてですね・・・

僕は旅行が好きで、新しい環境で仕事をするのが好きなので、よく友達と 1 週間ほど宿を借りて、各地でリフレッシュしながら仕事をすることもあります。

海が見える場所で仕事したり、山に囲まれながら仕事したり、あるときは混みあつたカフェで仕事したり・・・(笑)

また、今はテザリングも発達してきたので、Wi-Fi 環境がなくても、どこでも快適に仕事することもできますからね。

もちろん基本は遊びに行っているのですが、大半は遊んでます。

同じく独立している高校の同級生がいるので、昼までにパ  
パッと何かのコンテンツを作ってから、昼からは友人と酒  
を飲みながら Switch でゲームして、寝るまでそのまま遊び  
たおすという過ごし方もよくします。

▼Airbnb という宿泊サービスを使い、昼からマリオをしてる図▼



(左奥に見える、乾かしてる最中のタオルがあるのがリアルですね。

笑)

ゲーム好きなんですよ。

1人ではもうガッツリやらなくなりましたが、旅行に行ったときに友人と GEO でやりたいゲームを探して、夜は対戦か協力プレイで盛り上がるのとか最高です。

へたに凝ったつまみを並べるよりも、広いソファでダラダラして、ビール片手にコンビニの乾き物をアテにおっさんスタイルでやるのが好きです (笑)

あと、僕は根っからのスロッターなので、パチ屋が開店する1時間前に近くのカフェに行き、コーヒーを飲みながらコンテンツを作るのも好きです。

なんていうか朝に仕事するのが好きなんですよ。

朝にパパッとやりたいことをやって、そのまま稼働しに行くとは遊ぶだけの気分になるので、スロットを打つときの気分が晴れ晴れします。

なんか罪悪感を感じながらスロットを打ってても楽しくないじゃないですか。遊んでるときは 100%遊びに集中したくて。

また、どこで仕事していても自由なので、「ここに住まないといけない」っていうのもないから自由ですね。

一度は沖縄に住んでみたいなと思うので、1ヶ月ほど沖縄の離島に住もうかなという計画もありますし、夏は北海道で涼しくすごすのもいいんじゃないかなとも考えています。

コンテンツで仕組みを作っしまえば、あとはどこで何をしていようが勝手にコンテンツが働いてくれますからね。

仕事をしているときは基本的に収入を積み上げるときの行動なので、今のままの収入で満足しているなら放置していてもいいですしね。

コンテンツビジネスの利点はこんなところかな。

次に勝てるスロッターが他の世界で稼いでいくにあたって、僕が考えているスロッターならではの強みをお伝えしていきますね！

基本的に優秀な人が多いですし、ここから伝える強みを自覚するだけでも、稼げる確率っていうのは上がっていくはずなので、今から順番に紹介していきます。

## 【第3章】

# 勝てるスロッターだけが持つ 稼ぐことに特化した3つの才能



(画像のクセ強め)

ここまでをざっくりまとめると、

「スロットは時給労働でこれからも打ち続けたいといけな  
いので、デメリットを感じているのであれば、自動化しや  
すい収入を持っておきましょう」

「自動化しやすい収入はコンテンツビジネスがおすすめ  
すよ」

という話をしてきました。

で、ここからもスロッターならではの視点で届けていくの  
ですが、「スロットで稼げる人」にはスロッターならではの  
稼ぐことに特化した才能があるので、この才能を3つ紹介  
していきます。

## ①個人の方で稼ぐことに慣れている

まず、僕らは「個人の方で稼ぐことができる」レアな人種

みたいです。

「～みたいです」というのは僕も最初は気づきませんでした。

スロットで勝つことはそこまで難しくないので、あまり気づかないのですが、この成功体験を持っていることは個人で稼ぐ世界では大きなアドバンテージになります。

この数年間で人に教えることが多く、パチスロ業界とは関係のない人たちと話してきて分かったのですが、普通の人には月1万円ですら、稼ぐことにハードルを感じている人が多いです。

特徴としては自信のない人が多く、自分が1円でも稼げることを心では信じていない人ばかり。

この自信のなさは、行動力や積極性の有無に直結します。

「プロのサッカー選手に俺はなれるし、絶対になる！！」  
と心から思えなければ、100%プロのサッカー選手になること  
はない理屈と同じですね。

ほら、周りにも「パチスロで勝てるわけないじゃん」と勝手  
に決めつけて、せっかく教えてあげようとしても、聞く  
耳を持たない人って多くないですか？

そういう人は高確率で常にお金がないか、質素な生活をして  
いる人が多い気がするのですが、勝てるわけがないと思  
っている人に、パチスロの勝ち方を教えてもムダですよ。

これと一緒にどこか「雇われずにお金を稼ぐのはムリだ」  
と思っている人は、稼げるようになりません。

熱心に話を聞くフリをしても、日常に戻った瞬間に行動せ  
ず、いつものルーティンを繰り返して何も変わらない人を  
たくさん見てきました。

ところが僕らは個人の力で稼ぐことに慣れてしています。

月 10 万程度であれば、スロットで勝つのは楽勝ですよ。

仮に明日からすべてを失って、10 万だけ渡されて「これで生き抜いてこい」と言われても、生き抜ける自信しかありません。

いや、やっぱり下ブレの可能性も考えたら 20 万あったほうが・・・(前言撤回)

この個人で稼ぐことに慣れていることの最大の強みは『稼げることを前提における』ことです。

普通の人であれば「うーん、これで稼げるのかなあ・・・」と、稼げないことも前提に入れつつ行動していくから、どうしても勢いがありません。

じゃあなんで挑戦しているんだろうと少し不思議なんですが、多くの人を見ているとこの感覚で動いている人が多いです。

代表的なのは「こんな私でも稼げるんでしょうか？」という発言で、これはもう稼げないことが前提に入っていますよね。

この発言をしている人で、稼げるようになった人を今までに見たことがありません。

でも、僕らのように稼ぐことに慣れている人種は、稼げることが前提で行動していきます。

僕がブログを始めたときも思い返せばそうでした。

「スロットでも稼げたんだから、ブログでも絶対稼げるでしょ」と思っていましたし、失敗することが視野に入っていなかったので、自己投資もガンガンしていました。

つまり、良い意味でブレーキが壊れていたんです。

稼ぐことに慣れていない人は「失敗するかもしれない」ブレーキを搭載しているものなのですが、僕らはお金の損失はスロットでまた稼げばいいかってなるし、稼ぐことに慣れていたので、「失敗するかもしれない」ブレーキが良い意味で壊れています。

たまにアクセルも性能のいいやつを搭載している人もいますが、こういう人はとんでもないところまでいきます。

余談ですが、登録者 100 万人を超えるスロパチステーションの創業者がこのタイプで、彼も元々は学生時代にスロットで稼ぎまくっていました。

同い年かつ愛知で近かったこともあり、よく飲んでいたのですが（いそまるくんとも何度か昼飯を食べました）、今ではもう若手有数の経営者に数えられています。

この前、都内のタクシー広告に彼の顔が出てきたときはビビりました（笑）

つまり、普通の人ブレーキを掛けるところで、ブレーキを掛けずに突っ走れる人が多いので、成功する人が多いですよという話でした。

これは本当に才能といってもいいレベルのものだと思います。

## ②期待値を追えば稼げるという特殊な感覚

次に「期待値を追えば稼げる」という特殊な感覚も持っています。

これは間違いなく、稼げるスロッターだけが持つ優れた感覚の1つでしょう。

例えば、僕がやってきたブログの世界。何度もお伝えしてきたコンテンツビジネスの世界ですよね。

僕は自分が望んでいた生活が手に入ったので、ようやく偉そうに書けるのですが、「将来の期待値を追い続けてきたから結果が出た」と思っています。

追い続けられたのは、スロットで期待値を追い続けたおかげで、このまま行動を続けていれば稼げるという感覚が普通の人よりかは優れていたからなんじゃないかなと。

どの世界でも共通していると思うのですが、結果が出るまでの期間は存在します。

結果が出るまでは収入はほぼ発生しないので、ここを耐えられるかで勝負は決まると思うのですが・・・

普通の人はこちらで耐えられずに脱落していきます。

投資してきた時間やお金に対してリターンを得る感覚がうすいから、きっと耐えられないんでしょうね。

ところが、僕らはスロットで期待値を追うことだけを徹底的にやっているんで、下ブレを喰らおうがなんだろうが、結果が出ない期間もある意味慣れていきます。

期待値を追ってきたことで 「結果が出ることだけを見極めて、ブレずにやりきる」 ことに長けているんでしょう。

方向修正をすることの能力にも長けていると言えますね。

コンテンツビジネスの世界ではよくあるのですが、「ブログと YouTube を 5 年やっているんですが結果が出ません…」という話もよく聞きます。

僕はこれだけの期間、結果が出なかったことがないのでわかりませんが、期待値の感覚があれば、3 ヶ月も同じことをしていて、何も手応えがなかったら気づけると思うんですよ。

「はっ！ここに期待値はないぞ・・・」と（笑）

期待値が追えるということは、マイナスの期待値があるであろう行動にも気づけるということにも繋がります。

ムダな行動が人よりも少なくなりやすい上に、結果が出ることを見極めて行動を続けることができるので、これも良

い才能ですよ。

大抵のことはブレずにやりきれば、結果も出ますからね。

### ③ 「金を金で稼ぐ」 感覚が優れている

最後の才能としては 「金を金で稼ぐ感覚が優れている」 ことです。

なんだか言葉は汚いですが、元々スロプロをしていた人間なので、勘弁してください（笑）

一般的な感覚は、「無料で成功したい！」「初期投資をしなくても、なんとか今ある環境で頑張る！」これらの無料思考が強い傾向がありまして・・・

ところが、稼げるスロッターは金銭感覚が良い方向にバグ

ってることが多いです。

3~4日ほど本気でフル稼働すれば10万程度は稼げるので、どこにお金を使うにしても「また稼げばいいか」と開き直れる強みがある。

それに 「お金を使ったほうが稼げる感覚」を普段から身につけている からです。

例えば、20 スロと 100 スロ。

機種や営業時間、客層などすべて条件が同じ環境で立ち回れるとしたら、どちらを選択しますか？

僕だったら間違いなく 100 スロを選択します。

理由は簡単ですね。 100 スロの方が5倍稼げるから です。

20 スロであれば期待値 2000 円の台が、100 スロであれば期待値 10000 円に化けます。

それでは 100 スロと 200 スロでは？

資金パンクの可能性を考慮しなければ、200 スロを選択するはずですよ。

期待値があるのであれば、賭け額が増えれば増えるほど稼げるので。

これは僕が実際に選択したことなのですが、ブログを始めるときに 2 択がありました。

- 1：無料で調べて、なんとか自分の力だけでやってみるか
- 2：年間 30 万払って、結果を出している人の元で 1 から教えてもらうか

この2択があったとはいえ、僕は後者を迷いなく選びました。

理由としては、前者は成功までのイメージが見えなかったんですが、後者は成功までのイメージが見えた、つまりは期待値を感じたからです。

もっとシンプルに書くと、「信頼できる人にお金を払ったほうが早く結果出るっしょ」という思考で、後者の選択を選びました（笑）

つまり お金の力を借りたというわけ ですね。

それにスロットで勝てるようになってから思っていたことなんですが、「最初から勝ってる人にお金を払ってでも教えてもらっていたら楽だったのに」と何度も思っていたんですよね。

10代の負け組時代には100万近くのお金を負けているので、10万でも20万払って教えてもらっていたら、2年間でかなり稼げていたはず。

だから簡単に言うと10代のときは、期待値がない行動を繰り返していたと。

もちろんお金も無限にわいてくるわけではないので、投資先は慎重に見極めるべきだとは思いますが、お金をどう使えば結果が出やすいかを感覚的に知っているのは1つの才能だと思います。

せつかく正しく期待値を追える感覚もありますし、投資することに慣れていて、さらにそのお金を個人の力で稼ぐことができるので、これらの武器を活かさない手はありません。

スロットで稼げる人の強みをまとめておくと、

- ・前提として個人で稼ぐことに慣れている
- ・「失敗するかもしれない」ブレーキがないので成功しやすい
- ・「期待値を追えるという」感覚のおかげで、最後までブレない
- ・お金の力で稼げることを知っている

これらの才能と呼べるものが備わっていますよ、という話でした。

起業家界限では、実は「元パチプロ・スロプロの人（勝っている人全般）は優秀な人が多い」というのはわりと有名なんですが、これらの強みがあるからでしょうね。

まったく自覚していませんでしたが（なんならスロプロしてることに劣等感を感じていたので）、客観的に比較してみ

ると確かにそうかもなーと今になって思います。

## 【第4章】

これを破ると100%稼げない

スロッターならでの罠



ここまで書いておいてなんですが、第4章が一番重要かもしれません。

僕は馬ニートブログを2015年から始めて、これまでにたくさんのブロガーやネットの世界で稼ごうとする人に出会

ってきました。

元パチプロ・スロプロで年商億を超える経営者にも数人ですが、会う機会があり何度かお話しさせていただきました。

有名なスロットブログの運営者で稼いでいる人とも、ほぼ面識があるので、スロット以外の世界で稼げるようになった人、稼げずに終わってしまった人の違いもよく理解しています。

(教えてきた人の中にもあと一步で結果も出るのに・・・と思える人もたくさん見てきました)

ここを理解して、実践に移せるかで成功率は格段に変わってくるので、この罫を理解し、最終的に結果が出るように実践して行ってほしいと思っています。

それでは勝てるからこそ陥る、スロッター最大の罫をここ

で紹介していきますね。

## 「打てば稼げてしまう」という罠

スロットで稼げる人の最大の罠としては、「打てば稼げてしまう」現実があることです。

月5万円でも収入がほしい人からしたら、なんともぜいたくな悩みですが、時間を使えばある程度稼げてしまうんですよね。

身に覚えはないでしょうか？

スロットを打っているときに虚しさを覚え、違い方法で稼げるようになりたいと思いつつも…。翌週には「期待値があるから」と同じように稼働していたなんてことはありませんか。

ここまで読んでくれた人には、ぜひうまくいってほしいので僕から1つ解決策を提示させてください。

それはですね、

## 『稼働時間を減らして、新しい収入源を作ることによって時間やお金を使う』

これが現在、スロットで稼ぐことにデメリットを感じている人に対して、唯一の解決策になると思っています。

覚えておいてほしいのですが、本当に大事なことです。

どれだけ今のスロット収入を減ったとしても、新しい収入を作ることによってフォーカスできるかで1年後、2年後の未来が変わってきます。

第3章でも書いたとおり、スロットで稼げる人は稼ぐための才能を身につけている人はかなり多いです。

これも書きましたが、現にパチスロ・スロプロを引退してから成功してる人を何十人と知っています。優秀な人は本当に多いんですよ。

じゃあ、なぜ他の業界で成功できるだけの才能がある人は多いのに、才能の数に比例して成功する人が出てこないのか。

それはやっぱり 「スロットで稼げてしまう現状があるから」 です。

「スロット以外の収入源もほしいなー」と思う時の気持ちもおそらく理解していてですね・・・

仮にあなたが1週間、期待値を毎日追って日給20000円ずつ積み重ねていったとしましょう。

期待値で考えると週で14万円稼げる計算になりますが、少し下ブレして1週間で5万円しか稼げなかった、この瞬間。

「あれだけ期待値積んだのにしょぼいなあ」と体を痛めてまで稼いだ5万円を見て、むなしさを覚えませんか？

毎日パチ屋に行っていたら、耳も肩も腰も痛くなってきます。

ピンで稼働していたら、誰かとわいわい楽しく話すこともありません。

パチ屋近くにあるご飯屋さんはずいぶんハイカロリーなものも多く、健康的な食事もなかなか食べられません。

毎日パチ屋でフル稼働していたら寿命を削ってるようなもんなので、それだけの対価が得られなければ、当然むなしさを覚えるはずですし、僕はこの瞬間によく思っていました。

ところがですよ。

この逆に罣が潜んでいて、上ブレしまくった時のケースです。

週に14万円の期待値を積んだところ、毎日のように台が壊れて、30万円稼げた場合はおそらくむなしさは薄いと思うんです。

むしろ30万円って大金なので、やったった感というか達成感は何れだけ稼働に慣れたプロでも感じるはずですよ。

スロプロ時代のスロットが嫌いになっていた時期でも、短

期間で財布に万札が何度も入りきらなくなったときは妙な達成感がありましたから。

兼業であれば、1ヶ月で30万勝って本業収入もある状況だったら、もう他の稼ぎはいいかなってなるのが、一般的な感情だと思います。

ただ、もうお気づきの通り、この「**勝った金額によって感情が上下する**」のが罠なんです。

「毎日楽しいー！！」と思ってパチスロを打ち続けられる人は幸せだと思うので、そのまま続けていたらいいと思うんですが、そうじゃなければどこかで見切りを付けるべきなんですよね。

思い出してほしいのですが、スロットは時給労働で、積んだ期待値以上のお金は長期的に見たら出てきません。

時給 2000 円の立ち回りをしていたら、最終的には時給 2000 円の稼ぎにしかなくなっていませんし、時給 3000 円でも当然同じです。

月単位の収支に感情をコントロールされ、スロットから抜け出す機会を失ってしまっているんです。

スロットに何度もむなしさを感じても、なお、稼働を続けてしまっているのはスロットの勝ち額に感情をコントロールされていると認識してみるといいかもしれませんね。

次の収入源がほしいであれば、ここを理解したうえで目先の期待値は捨てて、未来の期待値を追うことに切り替えていきましょう。

ここができずにダラダラと期待値稼働を続けていても、3年後の今は同じ未来が待っていると思います。

## スロットの期待値は捨ててきた話

僕の話になるのですが、スロプロ時代は貧乏でした。

というのもブログを始めてからの 2 年間ほどですが、Amazon で 1000 円の商品を買うのですら、レビューをしっかりと見てハズレがないように買うほどです。

スーパーでも豚や牛はもってのほかで、安い鶏むねやブラジル産の鶏モモを買い込んでそればかり食べていたのを覚えています。

というのも『稼働を減らして、新しいことに時間とお金を使わないとスロプロは引退できない』と常に危機感があったので、専業にも関わらず月 15~20 万を目標にあえて稼働を抑えていました。

上ブレしてくれた月はいいのですが、15~20万程度の期待値では平気で下ブレするので、下ブレした月は地獄でしたね（笑）

胃をキリキリさせながら稼働し、ブログをせっせと書いていた記憶があります。

それでも一時的に貧乏になる選択をしたのは今となっては大正解でした。

しっかり目標も達成できましたからね。

月 50~60 万の期待値を積もうとすると、時間も取れませんが、何より疲労がたまって何もできなくなってしまいます。

それにパチンコ業界が依存度を高めるためにあえてやっていると考えるのですが、どの機種も光量や音量がスゴいじゃないですか。

一度、奇跡的にトキオプレミアムの+20000 発の調整台が取れたから打ち切ったんですが、あのときはマジで目が潰れるかと思いました。

パチ屋の空間をよく知ってるんですが、長時間、あの空間にいると思考力が低下していきます。

それでも高単価の時給で、好きな時間に稼ぎにいきやすいというスロットの優秀さはもちろんあるんですが・・

本気でスロット以外の収入源がほしいのであれば、まずは『稼働を減らす』決断から始めるのがオススメですよ。

世の中はトレードオフ（何かを得ると、別の何かを失う原則）で回っていると思うので、今だけはスロットの収入を失ってでも、新しい収入源を作っていくのが正解かなと僕は思います。

それでは最後に締め言葉を書いて、本書で伝えることは一旦終わりますね。

## おわりに

ここまで散々書いておいてなんですが、やっぱり僕はスロットが好きです。

本書の作成には1週間近くかかっている、その間はスロットを打っていなかったんですが、すでにもう行きたくてウズウズしています（笑）

日本からパチ屋があるうちは、これからまた何度も通うんだろうなあ。

そもそも、パチンコ屋が好きなんですよね。

昔から逃げ場でもあり、遊び場でもあり、職場（笑）でもあり、イライラして台をどついてる人を見るのも、設定を判別するためにデータ機を何度も見てソワソワしている人もいれば、高設定を確信して興味なさそうにスマホを見ながら打ってるプロを見るのも・・・

なんだか色々な感情が騒音の中にならずまいてるパチ屋が、空間として好きなんです。

ただ、

- ・学生での負け組時代
- ・料理人をやりつつの兼業時代
- ・スロプロとしての専業時代
- ・引退後に他の収入源が十分にあるうえで遊びとして付き合えてる時代（今）

と、たくさん経験してきましたが、今が一番楽しいんですよ。

僕はこうしてコンテンツを通して何かを伝えるのも好きなので、必要とされてる場所に届けられる今の人生に幸せを感じています。

趣味の旅行にも気軽に行けますし、都内に住んでるとは言

いつつも、月の 1/3 は県外でのんびり暮らしてることが多いような生活です。

都内にいるときはコンテンツ作成や、友人との設定狙い、おいしい台があれば朝だけ打ちに行き、遊びながら稼げるスタイルも気に入っています。

休みという概念も 21 歳から無いので、それなりに自由な生活をしていると思います。(その代わりに、すべてが自己責任になります)

あなたがスロット以外の収入源を手に入れることでどこを目標にしているのかは分かりませんが、そこから先の生活を提案するつもりは 1 ミリもありません。

人によって幸せの形って違いますからね。

ただ、僕としてはやはり 『コンテンツビジネスを学んで、稼げるようになったこと』 が 『毎日の行動を選択できる自由』 に繋がってきたので、この状態を実現してもらえるよ

うに馬ニートを通して、発信を続けていくつもりです。

影響力が戻っていくにあたり、こういう業界なのでアンチもまた出てくるとは思いますが、僕も気にしないと思うので、あなたも気にせず付いてきてもらえたら嬉しいです（笑）

また僕が一方的に必要なコンテンツを作成していくよりも、これを読んでくれているあなたが何を知りたいかを教えてくれたほうが良いコンテンツができると考えています。

何か知りたいことがあれば、こちらのメールアドレス ([nakano01y@gmail.com](mailto:nakano01y@gmail.com)) に連絡してもらえると幸いです。

また本書の感想を以下の URL から送ることで、追加プレゼントをお渡ししています！

↓↓↓

<https://nnc-mail.com/p/r/jeMWFPJB>

さらに具体的な方法を説明しているプレゼントをお渡しするので、感想を送り、追加プレゼントを受け取ってもらえたらと思います。

まだまだ表面的な知識や考えしかお伝えできていないので、これからの配布していくプレゼントやメールで引き続きお伝えしていきますね。

それではここまでお読みいただき、ありがとうございました！